

家庭で出来る節電・省エネ実施の具体的事例

B：多少のお金をかければ出来る節電対策

B-1 シャワートイレの節電

待機時消費電力削減です。シャワートイレは、便座を温める機能と温水を作る機能があります。しかし実際に使用する時間はわずかで、大部分の時間は温め保温のために使用されています。使用の毎にコンセントの抜き挿しも大変です。シャワートイレとコンセントの間に中間スイッチを設けます。便座は布製の便座カバーを付けます。用足しにトイレに入った時に中間スイッチを ON にし、使用が終わったら中間スイッチを OFF にして、トイレから出ます。用足しの時間にもよりますが、トイレ時間の内に温水になり、最後は暖かい温水でお尻を洗うことが出来ます。なお、最新のシャワートイレは通常スイッチが OFF になっていて、トイレのドアを開けて中に入るとスイッチが ON になるような省エネ型のシャワートイレも販売されています。



中間スイッチを付けました

B-2 白熱電球から蛍光灯へ、さらに LED ランプへの交換による節電

白熱電灯から蛍光灯への付け替え。
54W の白熱灯が 14W の蛍光灯に相当します。
寿命も長く電気代の節約になります。
口金もねじ込み式の口金で、取り替えるだけです。
さらに蛍光灯から LED ランプに交換することで、
更なる節電につながります。LED 電球は価格が高いため
まずは蛍光灯から実施することをお勧めします。



蛍光灯への交換

B-3 個別スイッチ付きコンセントによる節電

待機時消費電力を削減するためにコンセントからプラグを抜くことを前に説明しましたが、個別スイッチ付きのコンセントを利用すればもっと便利です。それぞれのコンセントにスイッチがついており、使用していない機器への通電を遮断する事が出来ます。



B-4 待機時消費電力削減の自動化

人体センサ付電源リモコン ついちやうもん（壁コンセント用）

Web 検索ソフトで「人体センサ付電源リモコン」と入力すると製品が表示されます。

<http://www.exsight-security.com/product-340.html>

4505 円で入手出来るようです。少々費用はかかりますが、テレビ、暖房機器等の待機電力を自動的に入切するものです。

個別スイッチ付きコンセントの ON-OFF を自動化したものです。



上記 HP より

B-5 LED 式ソーラー灯の使用（停電時の照明に使用）

市販のガーデン用 LED 式ソーラー灯を使用します。昼間、ソーラー（太陽光）で充電され、夜間になると点灯するので停電時の部屋の照明として利用できます。勿論、本来のガーデン灯として、玄関灯などにも使用できます。



B-6 LED 式懐中電灯

LED タイプの懐中電灯です。

上は乾電池式の LED 懐中電灯です。（単四 3 本使用）非常に明るいです。

下が手動式の LED 懐中電灯です。写真のレバー部ににぎにぎすると発電され、LED が光り懐中電灯として使用できます。

防災グッズの一つでもあります。



B-7 LED センサーライト

LED タイプのセンサーライトです。単三 4 本使用の乾電池式です。
従来、蛍光灯タイプの電灯を夜間、ずっと玄関灯として使用していました。
今回は、人が近づいた時に点灯するセンサー式で LED タイプの玄関灯に変えました。LED なので、電池でも長持ちします。



B-8 省エネダクトの利用 (冬場)

石油ファンヒーターを使用する時に、温風の排出部にプラスチックのダクトを設置し、その、温風をコタツ等に引き込みます。コタツの電源を入れることなく、コタツは温風で暖まります。
又、ダクト上に洗濯物（靴下やタオルなど）を置けば、洗濯物も乾かすことが可能です。
部屋の暖房とコタツと洗濯物と一石三鳥です。



黒いのが石油ファンヒーター
白い円筒形が省エネダクト